



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月6日

上場会社名 株式会社FJネクストホールディングス 上場取引所 東
コード番号 8935 URL <https://www.fjnext-hd.co.jp>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）肥田 恵輔
問合せ先責任者（役職名）常務執行役員 管理本部長（氏名）山本 辰美 TEL 03-6733-7711
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	91,616	17.2	7,516	30.4	7,475	30.1	5,077	30.2
2025年3月期第3四半期	78,190	17.9	5,763	5.7	5,745	5.4	3,898	8.1

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 5,103百万円（32.3％） 2025年3月期第3四半期 3,858百万円（6.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	155.07	—
2025年3月期第3四半期	119.13	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	104,454	76,151	72.9	2,325.08
2025年3月期	105,477	72,922	69.1	2,227.90

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 76,151百万円 2025年3月期 72,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	24.00	—	30.00	54.00
2026年3月期	—	28.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	34.00	62.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期期末配当の内訳 普通配当24円00銭 特別配当4円00銭 記念配当2円00銭

2026年3月期期末配当の内訳 普通配当28円00銭 特別配当6円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	139,000	23.6	13,500	42.3	13,500	42.7	9,000	38.8	274.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2025年11月6日に公表した2026年3月期の連結業績予想を2026年2月3日に修正いたしました。詳細につきましては、同日公表の「通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	34,646,500株	2025年3月期	34,646,500株
2026年3月期3Q	1,894,315株	2025年3月期	1,915,115株
2026年3月期3Q	32,741,520株	2025年3月期3Q	32,722,310株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用情勢・所得環境の改善や、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物価上昇の継続及び米国の通商政策の影響などによる不透明な先行きが、我が国の景気を下押しするリスクに引き続き留意する必要があります。

首都圏のマンション市場においては、2025年（1～12月）のマンションの新規供給戸数は前年比4.5%減の2万1,962戸であり、4年連続の減少となりました。また、購入需要についても、同期間の平均初月契約率が63.9%と、好調の目安と言われる70%を2年連続下回るなど、高値圏が続く販売価格に対し、消費者の慎重な姿勢が継続しております。（数字は株式会社不動産経済研究所調べ）

当社グループの主要事業領域である資産運用型分譲マンション市場においては、単身者を中心とした首都圏の賃貸需要は底堅く、購入需要についても、安定した収益が期待できる運用商品として認知度が高まっているほか、金融環境の下支えもあり、堅調な状況が続いているものと認識しております。

このような経営環境のもと、当社グループは、首都圏において、資産運用としての多彩なメリットを提供する単身者向けの資産運用型自社ブランド「ガーラマンションシリーズ」及びファミリー層向け自社ブランド「ガーラ・レジデンスシリーズ」の開発を進め、活況な中古マンション市場への適応、顧客サポート体制の充実やブランド力の強化を図ることで、グループ企業価値の向上に尽くしてまいりました。

こうした結果、売上高916億16百万円（前年同四半期比17.2%増）、営業利益75億16百万円（前年同四半期比30.4%増）、経常利益74億75百万円（前年同四半期比30.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益50億77百万円（前年同四半期比30.2%増）となりました。

(不動産開発事業)

「ガーラ・プレシヤス四ツ木(2026年1月竣工)」、「ガーラ・プライム川崎西口(2026年3月竣工予定)」、「ガーラ・レジデンス梅島ベルモント公園(2026年2月竣工予定)」などの新築マンションの営業展開に注力するとともに、中古マンションの販売も積極的に行なってまいりました。

当第3四半期連結累計期間における新築マンション売上高102億79百万円（310戸）、中古マンション売上高656億22百万円（2,299戸）、不動産賃貸収入46億33百万円、その他収入3億78百万円となり、不動産開発事業の合計売上高は809億14百万円（前年同四半期比16.6%増）、セグメント利益61億24百万円（前年同四半期比28.3%増）となりました。

売上高等内訳

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日			当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日		
	戸数 (戸)	金額 (百万円)	前年 同四半期比 (%)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	前年 同四半期比 (%)
ガーラマンションシリーズ	257	7,669	63.0	211	5,756	75.1
ガーラ・レジデンスシリーズ	90	4,318	98.9	99	4,523	104.8
中古マンション	1,933	52,517	152.6	2,299	65,622	125.0
不動産賃貸収入	—	4,455	95.5	—	4,633	104.0
その他収入	—	407	272.6	—	378	93.0
合計	2,280	69,367	124.4	2,609	80,914	116.6

(注) マンション販売は、顧客への物件引渡しをもって売上が計上されます。そのため、物件の竣工や引渡しのタイミングにより四半期ごとの業績に偏重が生じる傾向があります。

(不動産管理事業)

自社グループ開発物件の新規管理受託や外部受注等を進め、賃貸管理戸数は19,639戸、建物管理棟数は377棟(25,500戸)となりました。

当第3四半期連結累計期間における不動産管理事業の売上高は31億63百万円(前年同四半期比0.7%増)、セグメント利益8億29百万円(前年同四半期比4.8%減)となりました。

(建設事業)

主力のマンション建設は、工事件数の増加により売上、利益ともに前年を上回って推移しました。

当第3四半期連結累計期間における建設事業の売上高は65億72百万円(前年同四半期比39.1%増)、セグメント利益6億14百万円(前年同四半期比344.8%増)となりました。

(旅館事業)

伊豆エリアにおいて、低価格帯の宿ヘシフトする旅行者の傾向が見られ、運営旅館の客室稼働率は想定を下回りました。

当第3四半期連結累計期間における旅館事業の売上高は9億35百万円(前年同四半期比0.9%増)、セグメント損失57百万円(前年同四半期は34百万円の損失)となりました。

(その他)

当第3四半期連結累計期間の売上高は31百万円(前年同四半期比3.4%増)、セグメント利益16百万円(前年同四半期比9.7%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は912億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億68百万円減少いたしました。主な増加は、仕掛販売用不動産106億81百万円であり、減少は現金及び預金59億74百万円、販売用不動産55億74百万円、受取手形、営業未収入金及び契約資産7億45百万円であります。固定資産は132億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億45百万円増加いたしました。

この結果、総資産は1,044億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億23百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は112億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億28百万円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が48億50百万円、未払法人税等が9億22百万円減少したことによるものであります。固定負債は170億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億76百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は283億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億52百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は761億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億29百万円増加いたしました。主な増加は親会社株主に帰属する四半期純利益50億77百万円であり、減少は剰余金の配当18億99百万円であります。

この結果、自己資本比率は72.9%(前連結会計年度末は69.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月6日に公表した2026年3月期の連結業績予想を2026年2月3日に修正いたしました。詳細につきましては、同日公表の「通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,468	18,494
受取手形、営業未収入金及び契約資産	6,439	5,693
販売用不動産	16,414	10,840
仕掛販売用不動産	43,324	54,005
未成工事支出金	1	15
原材料及び貯蔵品	37	40
前渡金	297	525
その他	1,795	1,595
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	92,778	91,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,478	7,726
減価償却累計額	△2,104	△2,279
建物及び構築物（純額）	5,374	5,447
土地	5,509	5,509
その他	481	510
減価償却累計額	△391	△416
その他（純額）	89	94
有形固定資産合計	10,973	11,051
無形固定資産	34	31
投資その他の資産		
投資有価証券	299	529
繰延税金資産	519	630
その他	882	1,010
貸倒引当金	△8	△9
投資その他の資産合計	1,691	2,161
固定資産合計	12,699	13,244
資産合計	105,477	104,454

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,197	1,823
1年内返済予定の長期借入金	6,500	1,650
未払金	494	635
未払法人税等	1,989	1,067
未払消費税等	191	603
預り金	2,979	3,439
賞与引当金	364	453
その他	1,123	1,541
流動負債合計	15,841	11,213
固定負債		
長期借入金	11,730	12,000
長期未払金	833	833
退職給付に係る負債	815	868
長期預り敷金保証金	1,989	2,013
長期預り金	90	120
企業結合に係る特定勘定	1,253	1,253
固定負債合計	16,713	17,089
負債合計	32,555	28,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	3,078	3,090
利益剰余金	68,074	71,253
自己株式	△1,182	△1,169
株主資本合計	72,745	75,948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54	97
退職給付に係る調整累計額	122	104
その他の包括利益累計額合計	176	202
純資産合計	72,922	76,151
負債純資産合計	105,477	104,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	78,190	91,616
売上原価	64,112	75,072
売上総利益	14,077	16,543
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,379	1,606
給料手当及び賞与	3,001	3,272
賞与引当金繰入額	398	435
退職給付費用	68	54
その他	3,465	3,658
販売費及び一般管理費合計	8,314	9,027
営業利益	5,763	7,516
営業外収益		
受取利息	3	31
受取配当金	10	10
違約金収入	4	14
助成金収入	4	1
その他	14	16
営業外収益合計	37	74
営業外費用		
支払利息	49	108
その他	5	6
営業外費用合計	55	114
経常利益	5,745	7,475
税金等調整前四半期純利益	5,745	7,475
法人税、住民税及び事業税	1,885	2,521
法人税等調整額	△37	△122
法人税等合計	1,847	2,398
四半期純利益	3,898	5,077
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,898	5,077

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,898	5,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	43
退職給付に係る調整額	13	△17
その他の包括利益合計	△40	25
四半期包括利益	3,858	5,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,858	5,103
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	不動産 開発事業	不動産 管理事業	建設事業	旅館事業	計				
売上高									
新築マンション売上高	11,987	—	—	—	11,987	—	11,987	—	11,987
中古マンション売上高	52,517	—	—	—	52,517	—	52,517	—	52,517
その他	407	2,988	4,724	926	9,047	—	9,047	—	9,047
顧客との契約から 生じる収益	64,912	2,988	4,724	926	73,552	—	73,552	—	73,552
その他の収益(注) 4	4,455	152	—	—	4,607	30	4,638	—	4,638
外部顧客への売上高	69,367	3,141	4,724	926	78,160	30	78,190	—	78,190
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	256	46	12	328	—	328	△328	—
計	69,379	3,397	4,770	939	78,488	30	78,518	△328	78,190
セグメント利益又は損失(△)	4,773	870	138	△34	5,747	15	5,763	0	5,763

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額0百万円には、セグメント間取引消去△266百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益400百万円及び全社費用△130百万円、棚卸資産及び固定資産の調整額△2百万円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に連結子会社から当社への配当金の消去であり、全社収益は上記受取配当金、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益の主なものは、不動産賃貸収入であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	不動産 開発事業	不動産 管理事業	建設事業	旅館事業	計				
売上高									
新築マンション売上高	10,279	—	—	—	10,279	—	10,279	—	10,279
中古マンション売上高	65,622	—	—	—	65,622	—	65,622	—	65,622
その他	378	3,018	6,572	935	10,905	—	10,905	—	10,905
顧客との契約から生じる 収益	76,280	3,018	6,572	935	86,807	—	86,807	—	86,807
その他の収益（注）4	4,633	144	—	—	4,778	31	4,809	—	4,809
外部顧客への売上高	80,914	3,163	6,572	935	91,585	31	91,616	—	91,616
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15	260	254	10	541	—	541	△541	—
計	80,930	3,423	6,827	945	92,126	31	92,157	△541	91,616
セグメント利益又は損失(△)	6,124	829	614	△57	7,509	16	7,526	△10	7,516

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△10百万円には、セグメント間取引消去△1,919百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益2,036百万円及び全社費用△113百万円、棚卸資産及び固定資産の調整額△12百万円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に連結子会社から当社への配当金の消去であり、全社収益は上記受取配当金、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益の主なものは、不動産賃貸収入であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	265百万円	272百万円